

磐梯町

議会だより

第204号

平成23年7月

発行 磐梯町議会
福島県耶麻郡磐梯町
大字磐梯字中ノ橋1855
☎0242-74-1219
編集 議会広報委員会



初議会開催

新たな議会の構成決まる

7月臨時会

議員改選

新体制発足

東日本大震災の影響による特例法により、4月に予定されていた統一地方選挙は6月26日に投票が行われました。

現職6名、新人4名の計10名となり、政党別では、無所属が8名、日本共産党が2名となりました。

7月6日に臨時議会（初議会）が開催され、新たなスタートを切る議会の構成が決定されました。

10人の新たな顔ぶれ

（議席順）

穴澤 勝俊（無所属現）

佐藤 貞夫（日本共産党現）

鈴木 和意（日本共産党現）

瀬田 晃旬（無所属新）

坂本 一益（無所属新）

遠藤 将夫（無所属現）

齋藤 博（無所属新）

古川 忠明（無所属新）

鈴木 久一（無所属現）

穴澤 保（無所属現）



議長 穴澤 保



副議長 鈴木 久一

東日本大震災による福島第一原子力発電所の放射能事故により、福島県は未曾有の状態に陥っていますが、その中においても町政の進展は町民の皆様の期待でもあり、遅れることは許されるものではなく、その負託に応えるため精一杯努力をしてみたいと決意を新たにしております。

選挙により選択された議員一人ひとりに課せられた責任は重大であることを認識し、町民の大きな期待に応えるために切磋琢磨し自己啓発に努め、また責務を果たす能力を高めて町政発展に期する意欲を持つことが肝要であると認識しております。

行政と議会は両輪の輪と言われ、常に交わることを

く牽制、チェックを行うこととされています。

しかしながら町民の目線に立ったとき共同、同調は町政発展のためには必要と思います。

今議会において4名の新人を迎え町民の皆様の声が反映できる開かれた議会、公正で公平な議会運営、議会改革に努めてまいりたいと思います。

さらに、町の施策としての企業誘致、住宅施策、農業基盤の確立等に的確に対処できる議会運営に努めてまいる所存です。

町民の皆様には、議会傍聴をはじめ、格別のご協力とご支援をお願いいたします。就任のご挨拶といたします。

安心安全のまちづくりに努めます

議会の構成

議長 穴澤 保（3期目）

副議長 鈴木 久一（4期目）

総務文教厚生委員会

委員長 鈴木 和意
副委員長 齋藤 博
委員 坂本 一益
委員 古川 忠明
委員 鈴木 久一

議会広報委員会

委員長 佐藤 貞夫
副委員長 瀬田 晃旬
委員 坂本 一益
委員 齋藤 博

経済環境委員会

委員長 穴澤 勝俊
副委員長 遠藤 将夫
委員 佐藤 貞夫
委員 瀬田 晃旬

議会運営委員会

委員長 遠藤 将夫
副委員長 鈴木 和意
委員 穴澤 勝俊
委員 齋藤 博

会津若松地方 広域市町村圏整備組合議会

議員 鈴木 久一

会津地区土地開発公社

理事 穴澤 勝俊

就任のごあいさつ



総務文教厚生委員会
委員長 鈴木 和意

東日本大震災と原発による被害は、県民はもとより町にとってもかつて経験のない風評被害のもと、苦難が強いられています。町議会は定数10名のもと、全議員の英知と創意を結集

し、この苦難に立ち向かって町民の暮らしを守る町政を進め、町民の負託に応える決意を新たにし、総務文教厚生委員長の就任のご挨拶いたします。



経済環境委員会
委員長 穴澤 勝俊

町財政もたいへん厳しい状況の中、農業問題、商業対策、インフラ整備等、町民のための事業を推進し町政発展に全力を傾注してまいります。

が、全員一丸となって町民の負託に応えるようがんばってまいりますので、皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。経済環境委員長就任のご挨拶いたします。

経済環境委員会は5名から4名の構成となりました

自立のまちへ大きく飛躍を

五十嵐源市町長 就任あいさつ

このたびの町長選挙において、町民の皆様をはじめ各方面からの力強いご支援とご厚情により当選の栄に浴し、引き続き町政運営の重責を担わせていただくことになりました。心より御礼を申し上げます。

秀峰磐梯山や1200年の時を越えて蘇った史跡慧日寺など、自然と歴史に恵まれたこの磐梯町を真に自立した町へと大きく飛躍させるため、「温もりと活力あるまちづくり」を基本理念に、全国に先駆けて取り組んできた幼小中一貫教育の更なる充実や、他産地との差別化と流通販売の強化による磐梯ブランドの確立による強い農業づくりなど、町民の皆様との対話を通し、他の町にはない特色ある独自のまちづくりに努めてまいります。

そして、この磐梯町をはじめとする福島県が東日本大震災から一日でも早く復興できるよう全力を尽くしてまいります。

今後4年間、議会議員の皆様とともに、町民の負託に応えるべく、私の座右の銘であります「信念」をもって、更に積極的に町行政の執行に努めてまいりたいと考えておりますので、今後とも町発展のため英知とご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

就任のあいさついたします。



監査委員に 坂本一益氏を選出

議会選出の監査委員に坂本一益氏を選任する人事案件が提出され、全会一致で同意されました。今後のご活躍を期待します。

農業委員会委員の推薦

磐梯町農業委員会委員の議会推薦（学識経験を有する者）について、3名の方を推薦することに決定されました。

鈴木 吉一氏（長峯）
小林 嘉信氏（落合）
齋藤 博氏（布藤）
（議会議員）

園芸施設の契約を議決

農業生産基盤の整備と農作物の品質向上を図るため、産地生産力強化総合支援事業による施設の契約を議決しました。

- ・パイプハウス等園芸施設13棟
- ・取得価格1283万3100円
- ・契約の相手あいづ農業協同組合

編集後記

大震災、そして原発事故によって、4月に行われるはずの統一地方選挙が6月に延期され、町長選、町議選とも競争選挙となり近年になく激しい選挙が戦われました。

議員に当選した私共は、町民の代表としてふさわしい識見と人格を磨き、与えられた職責を果たすべく働いてまいりたいと思います。

初議会において議会の構成が決まり、私たち4名が議会広報委員会担当となりました。いづれも未経験者ばかりですが、議会の動きを、限られた紙面ではありますが、町民の皆様にも正確にお伝えしたいと思っておりますので、今後4年間何とぞよろしくお願いいたします。

（文責 佐藤 貞夫）

発行責任者

議長 穴澤 保

編集

議会広報委員会